

揖斐郡学校保健会だより

令和5.7.14

令和5年度 揖斐郡学校環境衛生活動 特集号

令和5年度の「揖斐郡学校環境衛生調査」を、6月30日に一次審査（書面審査）、7月12日・13日に二次審査（実地調査）を実施しました。

（1）揖斐郡学校環境衛生調査の目的

揖斐郡学校環境衛生調査は、

健全な子どもの育成を目指す環境衛生活動の充実を図るため、その実態を把握するとともに、学校及び地域社会の環境衛生への認識を深める

ことを目的に、実施しています。

（2）令和5年度の審査で大切にしたこと

令和5年度の学校環境衛生活動の審査では、特に

児童生徒が自ら生活の向上を目指し、日常で生じる様々な問題や欲求に対して、建設的かつ効果的に対処するために必要な能力を身に付ける一役になる

学校環境衛生の取組が行われているかを重点に実施しました。

（3）学校環境衛生調査の調査方法

① 一次審査（書面審査） 6月30日（金）

県学校保健会のインターネット調査にデータ入力したファイルを、揖斐郡学校保健会事務局に送付し、送付された各校のデータの採点集計結果および、当該年度の揖斐郡重点項目の取り組み状況から、揖斐郡採点基準に基づき審査し、二次審査に進む学校を選出しました。

② 二次審査（実地審査） 7月12日（水）・13日（木）

一次審査で選出された学校を郡薬剤師会会長、学校保健会担当校長（郡学校保健会担当校長、郡養護教諭部会顧問校長）、郡学校保健会事務局が訪問して二次審査（実地審査）を実施し、定期検査・日常点検・臨時検査の実施・児童生徒の活用状況等を審査基準に基づき評価しました。

（学校薬剤師の先生による授業）

（4）各賞の受賞校選定方法

令和5年度揖斐郡学校環境衛生調査による表彰校は次のように決定しました。

- 1次審査会で選出された学校は「郡優秀校」とする。
 - 優秀校のうち2次審査会で選出された学校を、「郡最優秀校」とする。
- その結果令和5年度の揖斐郡環境衛生活動の表彰校が次のように決定しました。

最優秀校（1校）： 大野町立大野中学校

優秀校（3校）： 揖斐川町立谷汲小学校 揖斐川町立北和中学校
池田町立宮地小学校

特選校（2校）： 大野町立中小学校 池田町立池田中学校

6校は8月2日の郡学校保健研修総会で表彰

※令和4年度に最優秀校に選出された中小学校、池田中学校は令和5年度・令和6年度に、本年度最優秀賞となった大野中学校は無審査で令和6年度・令和7年度の特選校となります。

郡学校環境衛生調査では表彰校や学校環境についての優れた実践を郡内に広め、揖斐郡の学校環境衛生の充実を図ることを目的としています。

本「揖斐郡学校保健だより」は各校に送付するとともに、8月2日の郡学校保健研修総会の参加者にリーフレットと合わせて配付いたします。また「揖斐郡学校保健会ホームページ」にもアップしますので自校の学校環境衛生活動の向上にご活用ください。

揖斐郡学校保健会ホームページ <http://www.ikedanet.jp/hokenkai/>

（5）令和5年度 最優秀校・優秀校のよさ及び郡内に広げたい取組

各学校の学校環境の取組のよさ	
大野中 最優秀賞	<ul style="list-style-type: none"> ● 生徒の学校環境衛生についての活動や検査資料の整理がしっかりと行われている。 ● 自分たちで過ごしやすい空間を作ろうと生徒が主体的に活動していた。（整美委員会・保健委員会） ● 担当の委員会以外の子も呼びかけに応えるとともに掃除にも集中して取り組むことができている。 ● 余分なものがなくすっきりとした学校だった。 ● 廊下も天井も写るぐらいに美しい。 ● 掃除が行き届き、校舎が美しい。またそれを支えている指導が感じられ、それが生徒の活動となって現れている。
谷汲小 優秀賞	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学校と連携して活動することや中学校のよさを伝達しそのよさを学校環境衛生の取組に生かしている点がすばらしい。 ● 掲示やマニュアルに写真を取り入れ、掃除の仕方がわかりやすく示されており、掃除をする子の姿もすばしかった。 ● 児童の活動が中学校との関連や人権との関連で行われている点がすばらしい。 ● 養護教諭の先生のかみ細かな日常チェックや声かけがきちんとして行われている。 ● 整理整頓の日があり、全校での意識化が行われている。 ● ボランティアカードが有効に活用されたり、取組目標がきちんとして決められている。 ● 6年生の家庭科の時間に環境衛生に関わる取組について指導したり、授業参観でその授業を行うことで児童及び保護者への啓発を図っている。
北和中 優秀賞	<ul style="list-style-type: none"> ● 日常点検表を空き教室にも広げて「空き美」として活動している。 ● 「空き美」で取り組んだことが、と入りの引き戸を閉めるなどに転化していた。 ● 加湿器・空気清浄機の管理も生徒が行っていた。 ● ハンカチ・爪チェックなど基本的なことが生徒会の委員会により、中学校でも行われているのがよい。 ● 三師会との連携の強化や健康課題を踏まえて全体計画や年間計画を見直したり、学校薬剤師の先生との連携を図っている。 ● 校舎内がきれいに整頓されたり、掲示物等もすっきりと整理されたりするなど、取組によって環境が改善してきているのが感じられた。
宮地小 優秀賞	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康だよりで課程での学校環境衛生環境づくりの啓蒙を行っている。 ● 落ち葉まできちんと掃き清めているところがすばらしい。 ● 採光や設備など環境への取組が難しい中で、先生方や児童の活動によって環境がよく整えられている。環境を良くしていこうとする意欲が感じられた。 ● 児童のボランティア活動がすばらしい。また6年生児童が伝統を大切に下級生に伝えている。 ● 委員会・P T Aの活動を含む全体計画が3月まで系統的に立てられている。
総評	<ul style="list-style-type: none"> ● どの学校でも伝達方法に写真が取り入れられ、わかりやすい工夫がされていた。また必須検査が確実に行われていた。 ● 二次審査の対象となっあ学校だけでなく、郡内のどの学校においても「特徴ある学校環境衛生の取組」が行われているのがよい。 ● 郡内のどの学校の取組からも学ぶ点が多くあり、今後ホームページや学校保健会だより等で郡内に広めていけるとよい。 ● 学校により児童生徒数の多い少ないの違いはあるが、そうした学校環境衛生への取組のメリットやデメリットを踏まえた指導が行えるようにしていきたい。
今後さらに郡全体で取り組んでいきたい点	<ul style="list-style-type: none"> ● 当番的な活動だけでなく、児童生徒の主体的・創造的な取組が行われるとよい。 ● 学級によって委員会の呼びかけに応える姿に若干差があるので、改善されると更によい。 ● キャンペーンを行う理由を感じ取れるように、児童生徒の目に見える工夫が行えるといっそうよい。 ● 環境整備の取組がよく行われているが、じゅうたん等の環境整備が難しい場所等の環境をできる範囲で改善することも必要である。



環境衛生の掲示



学校薬剤師の先生と連合した授業の様子



学校環境衛生点検